



なかじま いちろう 議員  
中島 一郎 議員

## 施政方針

# 3つの公約の具体策は この4年間で実現めざす

討を始める ③製造業と  
第一次産業を軸とした新  
産業創造事業の検討と  
なっているが、具体策は。

### 答 松本町長

高速道路については、  
今後の町の姿を左右する  
一大ハード事業であり、  
完成すれば危機管理の環  
境改善や交流人口の拡大  
など産業振興へのつなが  
りも期待されることから、  
プロジェクトチームを立  
ち上げ取り組む。

住宅地形成については、  
町内に安全な土地がない  
ため、若者の町外への転  
出を危惧している。

宅地の整備には、長い  
期間を見据えた大規模計  
画と短期間に可能な小規  
模計画を併用して取り組  
み事業化していく。

新産業については、現  
在の(株)缶詰製作所は、  
高規格道路の建設に伴い  
移転することになる。

新たに建設する工場に  
試作品の製造可能な施設  
を設け、新規起業者を支  
援する役割を担って貰う。

**問** 第12回臨時会(10月  
27日開催)の冒頭に、松  
本町長から施政方針の  
提出がされた。これから  
実行する3つの公約とし  
て①佐賀大道路・大方  
四万十道路の早期完成を  
めざす ②安全な住宅地  
形成の事業化に向けた検

## 高規格道路

# 窪川佐賀道路等の進捗は 計画的な工事を目指す

**問** 窪川佐賀道路(拳ノ  
川IC)と黒潮佐賀IC区  
間・6.2kmは、平成  
24年度から現地調査や道  
路設計に入り黒潮佐賀IC  
付近では用地造成やト  
ンネル掘削、橋梁工事な  
どが着々と進んでいる。

**答** この区間には、トンネ  
ル工事4カ所3.2km  
の計画もされているが、  
現況の進捗状況を問う。  
また令和2年度までの  
工事費は全体工事費の  
何%くらいになるのか。

### 答 森田建設課長

用地取得や工事進入路  
が完了した地区では、順  
次工事が行われている。  
今年度は橋梁工事や熊  
井トンネルの掘削工事に  
加え、不破原トンネル・  
全長1831mの工事発  
注も予定されている。

**問** 上分地区の埋立地の  
計画は、関係住民に対し  
て、全体的な概要説明終  
了後に、現地測量や地質  
調査が実施されてきた。  
今後の計画予定は。  
また上灘山地区の埋立  
地は、平成23年度に始ま  
り、後2、3年で終了す  
るのではないか。  
終了後の土地利用計画  
は。

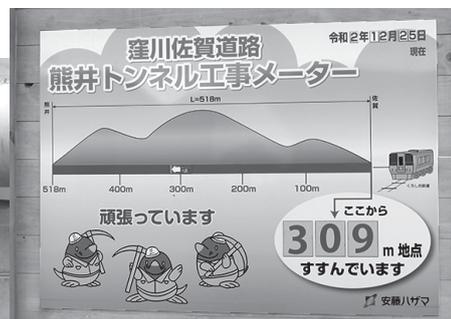
### 答 森田建設課長

上分地区の埋立地につ  
いては、災害時の仮設住  
宅建設の用地として確保  
する計画をしている。

今年度内に、再度説明  
会を行い、地権者の皆さ  
んのご理解をいただけれ  
ば、来年度以降に用地調  
査を実施する予定。  
上灘山地区の埋立地は、  
後2、3年で完成となる。

総面積は約1・83ヘク  
タールを見込み、具体的  
な土地利用計画は決定さ  
れていないが、一つの方  
法としては大規模災害時  
の災害廃棄物の仮置き場  
と公共的な利用をメイ  
ンに考えた有効な活用をし  
ていきたい。

【その他の質問】  
・職員の勤務体制、育成  
について



熊井トンネル工事現場見学 (令和2年11月20日)